

京都大学こころの未来研究センター

(内田由紀子先生による)

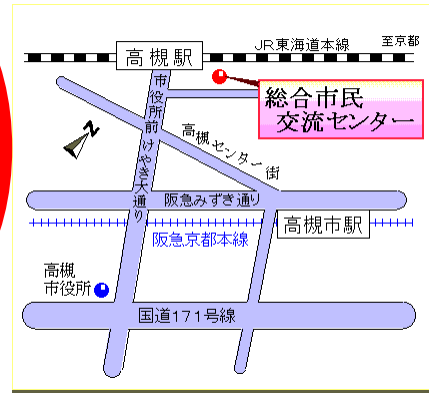
高槻市の皆様の為の講演会

開催日時 : 平成21年6月7日 (日曜日)
13:00~16:00

開催場所 : 高槻市立
総合市民交流センター
(5階 視聴覚室)

後援 : 高槻市後援
高槻市教育委員会後援

入場無料
60名以上
申し込み順



主催者 NPO法人高槻オレンジの会
お問い合わせ TEL 072-692-2677

演題

① 漂流する若者たち 日本社会における対人関係の結び方とこころの健康

講演者のプロフィール

内田由紀子

京都大学こころの未来研究センター助教
専門は社会心理学・文化心理学

兵庫県出身

京都大学教育学部卒業、同大学人間・環境学研究科にて博士号(人間・環境学)を取得。

スタンフォード大学客員研究員、甲子園大学講師などを経て、2008年1月より現職。



概要

なぜ人は人との関係を求めながら一方で不安を感じたり、自信を持てなかつたりするのでしょうか。社会心理学や比較文化研究の視点から、特に日本文化に生きる若者の対人関係の結び方の特徴について検討してみたいと思います。こころの健康をはぐくむ対人関係や自己のあり方、コミュニケーションについて考察します。

② 対人関係の苦しみから脱出する近道!! 社会実学でのフリーターキング(質疑応答)

NPO法人高槻オレンジの会
理事長 岸本昌三

講演者のプロフィール

岸本昌三 理事長

・NPO法人 小規模通所授産施設
高槻オレンジの会
大阪府・高槻市・(厚生労働省認可)

・NPO法人
近畿青少年サポート塾
(若者を元気にする会)

・(大阪府若者サポートステーション
支援ネットワーク推進会議・構成委員)



概要

親・子供の両者の求め過ぎによって、(子供等の求め過ぎと親たちの期待感の行き過ぎからくる求め過ぎがあいまって)抑圧現象が発生する。いわゆる過保護教育になって行く。結果において、一人での外に向けての積極性の退化につながっていくという傾向が大きな問題を呈している。